

近鉄四日市駅周辺（四日市中央線）整備工事に関するパートナーシップ協定書

近鉄四日市駅周辺（四日市中央線）整備工事（以下、「本工事」という。）に関して、四日市市（以下、「発注者」という。）と日建設計シビル・日建設計設計共同体（以下、「設計者」という。）と〇〇〇〇（以下、「優先交渉権者」という。）とは、以下のとおりパートナーシップ協定（以下、「本協定」という。）を締結する。

（本協定の目的）

第1条 本協定は、本工事における発注者が実施した近鉄四日市駅周辺（四日市中央線）整備工事に関する技術協力業務委託（優先交渉権者選定公募型プロポーザル）（以下、「本プロポーザル」という。）において、優先交渉権者の技術提案を選定したことを確認し、発注者、設計者及び優先交渉権者（以下、「関係三者」という。）が協力して、発注者と優先交渉権者が別途契約する近鉄四日市駅周辺（四日市中央線）整備工事に関する技術協力業務委託に基づく実施設計（以下、「本設計」という。）を円滑に完成させる上で、必要な事項を定めることを目的とする。

（関係者間の調整、協力）

第2条 本設計の実施に係る関係三者間の調整は、発注者が行う。

- 2 発注者が行う調整に対し、設計者及び優先交渉権者は、真摯に対応し、協力する。
- 3 関係三者は、本協定の目的を達成するうえで採用すべき技術提案等の技術的・経済的課題を検討するため、関係三者により組織された、近鉄四日市駅周辺（四日市中央線）整備工事技術協力協議会（以下、「三者協議会」という。）を設置し、実施設計時に優先交渉権者から提案された技術提案等の採否については、発注者の判断により、設計への反映を設計者に指示する。
- 4 第1項に規定する調整は、発注者が設計者及び優先交渉権者からの意見を踏まえた上で、三者協議会において行う。

（三者協議会の役割、責任）

第3条 三者協議会の役割、責任は添付の「別紙 役割分担表」による。

- 2 完成した実施設計の設計責任は、設計者が負うものとする。

（実施設計における技術協力等）

第4条 設計者及び優先交渉権者は、本協定の目的を達成するため、本プロポーザル時において優先交渉権者から提案され発注者により採用された技術提案等に限らず、更なる技術的提案に努めるものとする。

- 2 設計者は、前項の提案の技術検証、コスト検証を行うとともに、同提案を積極的に取り入れ実施設計に反映するものとする。

(有効期限)

第5条 本協定は、本協定の締結日から本工事の請負契約が締結された日までとする。

(その他)

第6条 本協定書に定めのない事項については、必要に応じて関係三者が協議して定めるものとする。

この協定の成立を証するため、本書3通を作成し、発注者、設計者、優先交渉権者が記名押印の上、各1通を保有する。

令和 年 月 日

発注者 三重県四日市市諏訪町1番5号
四日市市
四日市市長 森 智広

設計者

優先交渉権者 所在地(住所)
商号又は名称
代表者氏名 印

(別紙)

役割分担表

業務内容		発注者	設計者	優先交渉権者	特記事項
三者協議会	1 会議	調整	出席	出席	
	2 会議議事録作成	承認	確認・協力	作成	
	3 設計課題確認シート	承認	作成※	確認・協力	※ 設計段階の課題を整理する。
	4 技術提案・改善提案検討方針書 (優先交渉権者より)	承認	確認・協力	提案	
	5 技術提案・改善提案 (優先交渉権者より)	承認	確認※	提案	※ 要求品質、コスト(数量・単価)、工程の妥当性を確認する。適宜、検証を行う。
	6 技術提案(設計者より)	承認	提案	確認※	※ 同上
	7 実施設計図書	承認	作成※	検証	※ 実施設計図面の作成及び構造計算など、三者協議結果に伴う実施設計を行う。
	8 総合仮設計画	承認	確認・協力	作成※	
工程	9 全体事業スケジュール	作成※	確認	確認	※ 四日市市内外部の会議や意思決定スケジュール
	10 実施設計スケジュール	承認	作成	確認	
	11 総合工事工程	承認	確認	作成※	※ 発注時期等を含むマイルストーンを記入する。
見積関連	12 工事費算定	受領	確認・協力 ※	作成	※ 特注品見積先等の情報提供
他	13 発注者が必要な会議	調整	協力※	協力※	※ 必要な資料作成を含む

※ 言葉の定義

「承認」→ 資料を受け取り最終決定するもの。

「確認」→ 資料を閲覧し、発注者要求から明らかに逸脱しているか否かを確認し、結果を三者協議会を組織する他者に伝える。

「検証」→ 資料の内容を調査し、是正があれば、三者協議会を組織する他者に伝える。

「協力」→ 成果物の作成主体ではないが、資料作成に伴う根拠資料等を作成者へ提供する。

「調整」→ 業務内容に伴う関係者間の調整を行う